



宗像市小中一貫コミュニティ・スクール 中学生の作品をロゴマークに採用

宗像市小中一貫コミュニティ・スクール(以下、小中一貫CS)のロゴマークが決定しました。学校にとっては地域と連携した教育活動の充実、保護者にとっては学校運営への理解促進、地域にとっては子どもたちを地域全体で育む機運づくりにつながることから、市では令和4年度から全学園で導入しています。

一方で、市内での小中一貫CSの認知度は75%にとどまっており、取り組みの内容が保護者や地域住民に十分に伝わっていないことが課題となっています。そのため、認知度向上を目的にロゴマークを募集しました。15人から応募があり、城山中学校8年生の中井さらさんの作品が採用され、7月から市や学校の広報物、学校行事、イベントなどで活用します。



《デザイン考案者の中井さらさん》

【宗像市小中一貫コミュニティ・スクール ロゴマーク募集概要】

募集期間：令和6年12月17日～令和7年12月17日

対象：年齢、居住地などの制限なし

応募者数：15人

募集内容：「宗像市小中一貫CS」を象徴するロゴマークのアイデア

採用者：宗像市立城山中学校 8年生 中井さらさん

選定方法：児童生徒、保護者、学園運営協議会委員などによる投票

活用場面：市や学校の広報物、学校行事、イベント、市公式ホームページ、学校だより、チラシなど

【背景】

小中一貫CSは、小中学校の学びを切れ目なくつなぐ「小中一貫教育」と、地域住民や保護者が学校運営に参画する「コミュニティ・スクール」を組み合わせた取り組みです。授業や学校行事、地域での体験活動などを通じて、子どもたちの成長を支えています。

【問い合わせ先】 ご取材いただける場合は、事前にご連絡ください
宗像市地域教育連携室 担当：安部 TEL：0940-36-1169